

主月税連

税理士制度のグランドデザインを

川崎新会長所信を述べる

Oct.15.2007 No. **148**

全国青年税理士連盟

東京都渋谷区千駄ヶ谷5-21-12 代々木リビン401
Tel 03(3354)4162 Fax 03(3354)4095

- 137
- 138
- 139
- 140
- 141
- 142
- 143
- 144
- 145
- 146
- 147
- 148**
- 149
- 150
- 151

Content



総会で挨拶する川崎新会長

新役員就任あいさつ — P.3~6

川崎新会長あいさつ	3~4
各部長あいさつ・抱負	4~6
2007年度 特別委員会	6

全国青年税理士連盟 岐阜大会 — P.7~11

第1部 第40回定時総会	7~8
第2部 40周年記念講演会	9
第3部 懇親会	9
岐阜大会総括報告	実行委員長 河合敏則 10~11



第2部の記念講演会

韓国税務士考試会との勉強会	12
研修会報告	13

秋季シンポジウム in 東京のご案内 — P.14

全青税ホームページアドレス <http://aozei.com>

会長就任挨拶

あるべき税理士制度のグランドデザインを

会長 川崎賢二（岐阜）

皆様こんにちは。全国青年税理士連盟・第40回岐阜大会にて、本年度の会長職を拝命致しました岐阜青年税理士連盟の川崎賢二でございます。

私の地元である岐阜青年税理士連盟をはじめとして、全国の青税会員の皆様のご協力によりまして、岐阜大会が盛会になりましたことを、心より御礼申し上げます。長いようで短い1年という任期を精一杯努力し全うする所存でございますので、全国の青税会員の皆様のご支援とご協力の程、宜しく願い申し上げます。

私の全国青年税理士連盟での活動は8年目になります。岐阜青年税理士連盟に入会して2年目に当時の会長より、とても勉強になるから旅行気分顔を出したら、ということで全国青年税理士連盟の理事となり、それ以来今日まで関わることになりました。気がつくやうに、毎年制度畑の委員長職を仰せつかり、法対策部長を最後に一旦は全国青年税理士連盟の役員を降りました。昨年度は、岐阜青年税理士連盟の会長という立場で全国青年税理士連盟の執行部の外から活動を見てきました。

全国青年税理士連盟の執行部と単位青税の会長の両方を経験してはつきりと認識できたことは、全国組織として行動することの価値と重みは、1単位青税

の行動とは比にならないということでもあります。やはり全国からなる組織から発する意見や主張というものは、聞き手にもそれなりの信憑性と説得力を持たせません。現在まで長きに渡り先輩方からご教授して頂いた制度論や自分自身で経験し学んだこ



とを生かし、その価値と重みを意識しながらこの1年間の会長職を務めたいと存じます。

さて、今や我々の税理士業界は変革期の真っ只中にあります。新自由主義思想の台頭により「大きな政府」から「小さな政府のスタンスに戻るべき」という国際的潮流の中、これが各国共通のスローガンとなり行政改革が断行されています。とりわけ我が国は、アメリカ型の大きなグローバル・スタンダードの流れの中で、国際的要請でもある規制改革による小さな政府の実現を図ろうとしています。これに伴い、我々税理士が、規制改革による業務独占の見直し、資格制度のあり方の再検討や強制入会制度の是非、アウト

ソーシング問題への対応等、これまで税理士業界でそれ程議論しなくてもよかつた論点、すなわち日々当然あるべき、あつて当然と考えていた制度について何らかの意見を主張しなければなりません。また、これらの問題に対する政府や業界団体の言動も日々注目されております。

我が国にアメリカ型のグローバル・スタンダードが広がっていく中で、真に国民のための税理士制度というものはどのようにグランド・デザインをしなければよいのでしょうか。これは我々に課されたとても大きな課題であります。私は、このような問題意識をコアとして本年度の事業計画を立案致しました。

法対策部の事業計画の詳細につきましては、菅原法対策部長に譲ることとしますが、とりわけ、規制改革問題については、しっかりと対応していきます。その取りまとめを行うにあたりましては、我々のこれまでの議論で基本的原則としている、①自己責任に基づく国民の経済行動を援助するための代理人制度とすること、②行政からの独立性が確保される制度とすること、③高度な専門的資質を保持出来る資格取得制度とすること、の3原則をロジックの中心として検討します。どこまで議論が発展できるかは予測できませんが、真に国民のための税理

士制度となるために、全国青年税理士連盟としての主張を展開していきます。皆様もご意見をお聞かせ下さると幸いです。

また、本年度の事業活動を推進するにあたり重視したいことは、国会議員との関係であります。国会議員の方々とはたびたびお話をする機会がありますが、特殊支配同族会社法制、退官国税職員への顧問先斡旋問題、納税者権利憲章の必要性等、我々にとってぜひ理解して欲しい諸論点について、あまりご存じないという方が多いのが現状です。国権の最高機関である国会を構成する国会議員の一人でも多くの方に、我々の主張を理解してもらうことは、とても重要であります。これまでも国会

陳情という形で実施しておりますが、1年に1回だけでなく、時期をみて必要であれば適宜、陳情活動等を行なっていき、国会議員との関係をより密にしていきたいと考えております。また、国会議員とのアクセス・ツールも従来の形式にこだわらず、最も効果的な方法を模索し、行動に移すつもりです。

かかる国会議員との様々な交流により、特殊支配同族会社法制の廃止、退官国税職員への顧問先斡旋の廃止、納税者権利憲章の制定といった我々の主張の実現に向けて少しでも前進したいという意気込みでいます。

各单位青税と個人会員が結集し、全国組織を作るメリットは計り知れません。各地域の単位

青税及び個人会員のご支援があってこそ、全国青年税理士連盟の組織が成り立っております。全国青年税理士連盟が発足して40年が過ぎた今、我々執行部は、この1年間全国青年税理士連盟が結成された原点に立ち返って頑張ります。皆様もぜひ力を貸して下さい。知恵のある方は知恵を、お金のある方はお金を…皆様の得意とする分野でご協力下さるよう切にお願い申し上げます。私のご挨拶とさせていただきます。

部長就任挨拶・抱負

総務部



部長 清水 靖 (岐阜)

この度、全国青税の総務部長を仰せつかりました岐阜青税の清水靖と申します。全国青年税理士連盟では、理事会に何度か出席させて頂いただけで、まったくの初心者といっても過言ではありません。いきなり総務部長という大役をさせていただく

事に、いささかの不安は感じておりますが、今回、全国青税の全国大会（岐阜大会）にて、岐阜青税より川崎会長選出という事もあり、この様なかたちで会長をバックアップさせていただくこととなりました。これも自分を成長させる事が出来る良いチャンスだと思っておりますので、頑張っていきたいと思えます。

不慣れな事ばかりでご迷惑をお掛けする事もあるかとは思いますが、早く総務の仕事に慣れるよう努力してまいりますので、皆様のご指導・ご協力をお願い申し上げます。一年間どうぞ宜しくお願い致します。

経理部



部長 西藤友美子 (千葉)

今年度、経理部長を拝命致しました千葉青税の西藤友美子です。前年度は代表幹事として、微力ながらお役目を果たさせていただきましたので、今年はちょっとひと休み……とのんきに構えていたところ、川崎会長より経理部の大役を仰せ付かり、

このたび部長としてお手伝いさせていただきますことになりました。

経理部のお仕事はなかなか表舞台に出る機会が無いので、松崎前経理部長より引継ぎを受け、その職責の重さに少々緊張しています。しかしながら、全国組織の経理を経験するのは日常の業務ではめったにないことなので、全国青年税理士連盟の金庫番として、楽しみながらまた一年間全国を飛びまわっていかうと思っております。そして執行部の一員として、全国青年税理士連盟でもらったパワーを所属単位青税へフィードバックできるよう、少しでも多くのことを全青で吸収していきたいと思っております。1年間よろしくお願ひいたします。

研究部



部長 五十棲 裕 (近畿)

いつぞやの全国青年税理士連盟理事会でのこと、

2008年全国青年税理士連盟秋季シンポジウムの開催地を決定するに当たり、「どこにしよう?」「順番でいく〇〇青税やな」などと口々に発していた局面で、どこからともなく「近畿さんはどうやる」的意見がだされました。当時近畿青税の代表をやっていた私はただなんと

く「持ち帰って検討します」と失言してしまい、結局、晴れて近畿青税が2008年秋季シンポジウムの開催地となったわけです。

近畿青税の幹事会では、「秋季シンポを受けた責任をとって実行委員長をやれ」といわれ、全青川崎会長(当時予定者)からは、「来年のシンポ開催地青税から研究部長をだすのが慣例だ」といわれ、2008年秋季シンポ実行委員長(予定)と川崎執行部での研究部長とをほぼ同時に受諾せざるを得ない状況となりました。

長々と経緯を述べましたが、全青シンポを私の地元京都で開催できるのはとても名誉なことです。私の尊敬する川崎会長のもと、シンポ成功までワンパッケージで尽くしたいと思います。

どうぞよろしくお願ひいたします。

組織部



部長 大沼はるみ (神奈川)

組織部長を仰せつかりました神奈川の大沼です。

前組織部長の高垣さんとは同じ神奈川青税ですので(実は事務所も同じビルの同じフロアです)、間近でご助言を頂きながら、この一年を務めてまいりたいと思っております。

組織部は、本年度も、全国青年税理士連盟の組織拡充に注力いたします。そこで、まずは組織拡大に着手したいと考えております。皆様ご存知の通り、昨年度末に仙台青税が中心となり、「みちのく青税」が旗揚げされました。その熱意とご尽力には頭が下がる思いです。まずは東北地方での組織拡充へ向け、みちのく青税のお手伝いをさせて頂き、さらに単位青税及び個人会員の存在しない地方における組織拡大活動を検討したいと考えております。組織拡充には、会員の皆様の情報提供が何よりです。単位青税及び個人会員の存在しない地方で、青税に興味を持っている税理士にお知り合いがおられましたら、是非お知らせくださいませ。

浅学菲才の身ですが、この一年、川崎会長をお支えできるよう頑張る所存です。どうぞよろしくお願ひ致します。

厚生部



部長 古橋猪久磨 (埼玉)

この度、厚生部長に就任いたしました埼玉青税の古橋猪久磨と申します。来年の全国大会「さいたま大会」の実行委員長を拝命しまして、慣例により厚生部長に推挙して頂きました。一年

間よろしく願いいたします。

全国青年税理士連盟理事は十年以上ぶりになりますのと、初めての部長職なので、不安が意欲を上回っている現状ですが、青税に20年近く所属してきた経験を、多少なりとも力にして、全国大会成功の為に努めていきたいと思ひます。又、折角執行部に加えていただくからには、川崎会長の意向を少しでも具現化できるよう、積極的に動いていきたいと思ひます。

厚生活動は、会員の皆さんの積極的な参加が成否を握っています。企画と旗振りに精一杯汗を流しますので、皆さんどうぞご協力をお願いいたします。

法 対 策 部



部長 菅原祥元 (東京)

この度、法対策部長に就任いたしました東京青税の菅原祥元(すがわらよしもと)と申します。重責を果たせるよう、職務に積極的に取り組む所存ですので、1年間よろしく願いいたします。

今年度の法対策部の活動方針としては、①規制改革会議への対応、②改正税理士法の検証、③税制改正に関する研究、対策、④納税者権利憲章案の周知、⑤公益的業務に関する対策等、委

員会を通じて取りまとめていきたいと思ひます。

規制改革の流れの中にあっても、国民、社会から信頼される税理士制度や税制、税務行政がいかにあるべきか、税理士の社会公共性の高い「使命」を常に念頭に置き、情報収集のうえ検討していきたいと考えております。

いずれに関しましても、会員皆様からの多くの積極的なご意見、ご要望をいただき、その集約が必要となります。ご支援、ご協力をよろしく願いいたします。

広 報 部



部長 安藤雅康 (名古屋)

この度、広報部長を務めさせ

ていただくことになりました、名古屋青税の安藤雅康です。川崎新会長が、お隣の岐阜青税ということで、ご近所の名古屋からお手伝いさせていただきます。広報部長就任に際しては、元全国青年税理士連盟会長の中西さんをはじめ、先輩方から「全国青税は勉強になる所だから行ってこい!」と強く勧めていただきました。自分を成長させるチャンスだと思っただけでありません。

広報部の活動は主として広報誌の発行となりますが、それには皆様のご協力が不可欠です。私がデジカメ片手に会場をうろうろしていても怪しまないでください。そしてレンズを向けられた際には、とびきりのスマイルでお応え下さい!また、イベント関連の原稿を依頼することもあるかと思ひます。私に「今回の原稿よろしく願ひします」と声をかけられましたら、目をそらすことなく一言「はい」とお答え下さい!

皆さんの積極的なご協力を期待しています。一年間、よろしく願いいたします。

2007年度 特別委員会

担当部	委員会名称	委員長	単位会
総務部	日税連担当委員会	城田 英昭	神奈川
	三青会担当委員会	加来眞名子	千葉
	全国大会実行委員会	古橋猪久磨	埼玉
	40周年記念事業実行委員会	高谷 真	近畿
	会長等推薦審議委員会	高谷 真	近畿
	研究部	秋季シンポジウム実行委員会	菊池 純
広報部	ホームページ運営委員会	佐藤 豊和	岐阜
法対策部	規制改革対策委員会	松嶋 康尚	東京
	税理士法対策委員会	井上 真一	近畿
	税制対策委員会	松浦 寛	近畿
	納税者権利憲章制定推進委員会	鳥居 翼	名古屋
	公益的業務対策委員会	池田 充	東京

全国青税連 岐阜大会

2007年8月5日 / 岐阜・長良川国際会議場

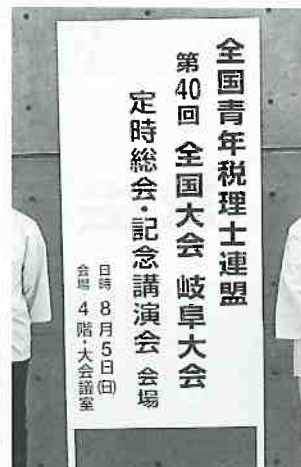
第1部 第40回定時総会

総会報告

平成19年8月5日、全国青年税理士連盟の第40回定時総会（岐阜大会）が岐阜市の長良川国際会議場にて開催されました。総会は松浦寛副会長の開会の辞により定刻どおり開会され、来賓8名の紹介がなされ、城田英昭会長より挨拶がありました。その後引続き、議案審議ということで、東京青税の倉林倭男会員、近畿青税の村田裕人会員、名古屋青税の片山泰宏会員の3名を議長に選出し、以下の議案審議が行われました。

【議案審議】

第1号議案（2006年度事業報告承認の件）は麻生昌敬総務部長より議案書を補足するかたちで説明がなされ、第2号議案



総会案内看板と
会場の長良川国際会議場

（2006年度収支計算書及び貸借対照表並びに財産目録承認の件）は松崎美和経理部長より決算額についての報告がなされました。続いて、小林正俊監事より会計監査報告がなされました。事業報告では、会員より理事会案内や理事会の会員向けの報告等についての質問があり、総務部長、法対策部長が答弁をしました。第1号議案と第2号議案は一括審議ということで、議長より説明があり賛否をとったところ賛成多数で可決されま

した。

次に、第3号議案（役員改選の件）については、徳田匡泰会長等推薦審議委員長より推薦の経緯や推薦者の経歴などの説明がありました。その後、川崎賢二会長より新役員名簿の議案提案があり、拍手にて賛否をとったところ賛成多数により可決されました。

続きまして、第4号議案（2007年度事業計画承認の件）は清水靖新総務部長より、第5号議案（2007年度収支予算案承



城田前会長退任あいさつ



川崎新会長就任あいさつ



開会宣言



議長団



総会スナップ



ご来賓の方々



事業報告
麻生前総務部長



会場から活発な質問
今年は沢山の質問がありました



司会者



受付の皆さん



災害義援金のお願い

認の件)は西藤友美子新経理部長より議案提案がされました。その後、質疑にて、「無償独占」や「納税者の権利擁護」に対する質問があり、新会長の意向、また抱負をふまえての答弁がなされました。

その後、第4号議案と第5号議案も一括審議の後、賛成多数で可決されました。

最後に、第6号議案(大会宣

言採択の件)は深川祐司副会長によって暗唱され、拍手をもって採択されました。

以上をもって総会の議案審議が全て可決承認されました。

議案審議が全て承認され、続いて、川崎賢二新会長より就任の挨拶があり、1年間の抱負を語りました。その後、日本税理

士会連合会の池田隼啓会長をはじめ総勢8名の来賓の方々よりご祝辞を賜りました。最後に、松本裕政副会長の閉会の辞にて、予定時刻はかなり過ぎましたが定時総会が無事終了しました。

(清水靖・記)

第2部 40周年記念講演会

テーマ：「**経済の長期展望と
構造改革の真の課題**」

講師：**島田晴雄氏** (千葉商科大学 学長)

今回の岐阜大会では、全国青年税理士連盟40周年を記念して、政府税制調査会特別委員、内閣府特命顧問等のご経験をお持ちで、マスコミでも活躍中の島田晴雄氏による講演が開催されました。

当日は総会が長引いたことにより開始時刻が予定より遅れたため、講演時間が短くなってしまいました。しかし、限られた時間の中で、講演テーマである「経済の長期展望と構造改革の真の課題」を中心に、政治・経済に関する諸問題をご自身の経験談を交えながら、簡潔に切れ味鋭くお話していただきました。短時間ではありましたが、



内容の濃い軽快な話しぶりに、会場の出席者は大変興味深く聞き入っている様子で、大変有意義な40周年記念講演会となりま

した。講演終了後には、島田先生著作の出版物の販売も行われ長蛇の列ができていました。

(安藤雅康・記)

第3部 懇親会



乾杯！



懇談会場



川崎会長挨拶

「岐阜大会総括報告」

全国大会岐阜大会を終えて

全国大会実行委員長 河合敏則

皆様こんにちは！

去る2007年8月5日(日)全国青年税理士連盟 第40回 岐阜大会に多数ご参加頂き誠に有難うございました。皆様の暖かいご支援・ご協力のもと、岐阜大会が無事大成功にて終了することができました。岐阜青税会員一同心から感謝申し上げます。

2005年2月の熊本の理事会にて、全国大会の開催地が2006年近畿の開催の後、岐阜にて開催されることが決定いたしました。本当は岐阜に持ち帰り次の4月の理事会にて承認(次期会長の深川会員の時)としたのですが、中西会長の強引な脅し?によりその場にて引き受けさせて頂く事になり、岐阜に帰って報告しましたところ、快い承諾をして頂いたのですが、引き受けた者が実行委員長を務

めなさいという暖かい支援のもと、実行委員長を努めさせて頂くこととなりました。

大会準備

大会開催まで2年以上ありましたので、引き受けさせて頂いた時には、まだ実感がなく、又9年前の岐阜大会の時に比べれば観光等の企画もなくなっていましたので、当初は実行委員長の職務を安易に考えており、総会会場の長良川国際会議場と懇親会会場の都ホテルを仮押さえし、あとは動員のみだ!とポチポチと準備しておりました。

しかし、決定してから開催までの2年という月日は、あっという間に過ぎ去り、開催まであと2ヶ月しかないことに気付きました。大会準備に焦りを感じ、岐阜青税一同一丸となってバタバタと動いていたことを思い出



します。特に動員のお願いに關しましては、神奈川での理事会から新幹線にて帰る時の小田原駅付近での新幹線の人身事故により、車中約3時間缶詰、又千葉青税の総会の出発時には、台風により名古屋駅にて3時間の缶詰。今ではとても懐かし思い出となりました。各单位青税の会員の皆様には、強引なお願いにも関わらず、暖かいご協力を頂き誠に有難うございました。

大会開催まであと1週間、次は天候が心配となりました。なんと台風がやって来るではないですか。又、最悪の前夜祭(花火大会)の時に岐阜にやって来る予定です。前日には、総会会場の担当の方よりご親切にも3回も電話を頂き、台風が土曜日に来た場合は、日曜日に花火大

懇親会スナップ



司会のお二人



マツケンサンバで乾杯!
城田前会長



川崎新会長を囲んで

会が開催され大変混雑する為、駐車場は一切使用禁止です。と何度も脅されました。が、皆様の心がけの良さで台風も少しスピードを上げ、岐阜から早く去ってってもらいました。お陰をもちまして、予定通り順調に前夜祭を開催することが出来ました。前夜祭にご出席の皆様、岐阜の花火大会は如何でしたでしょうか？

総会～記念講演

さて、前夜祭の余韻も消えぬ間に大会当日です。朝9時会場に岐阜青税会員元気一杯にて集合。気合を入れ頑張るぞ！と各持ち場に分かれましました。受付準備良し、お迎え準備良し、会場準備良し・・・。まもなく総会が開催されます。しかし会場を見渡すと総会出席者が・・・。不安が過ぎりましたが、10分遅れぐらいでほぼ一杯となり、無事開催。予想以上の質疑があり白熱した総会となりました。後は総会のタイムスケジュール。総会から講演会の中の休憩を45分とってありましたので多少の遅れは良いと思っておりましたが、新全青税の執行部を歓迎して頂いたのか、来賓のご挨拶も

じっくりとして頂き、休憩時間もなくなり、10分遅れの記念講演の開催となりました。

今回の記念講演は、40周年の特別な講演。千葉商科大学学長の島田晴雄先生です。総会中控え室にて島田先生とじっくりとお話する機会をもてました。現在はロシアの経済が猛スピードにて成長しているようです。外資系の企業もどんどん参入しているようで、先進国では日本が出遅れているとのことなど、面白い話題を一杯お聞かせくださり、今回の公演もすばらしいものになると実感しました。島田先生の『経済の長期展望と構図改革の真の課題』の演題どうでしたでしょうか。

懇親会

記念講演も終了し、今回の全国大会のもう一つの大イベント懇親会のスタートです。ゆったりとした会場で、最高着座にて1,200席まで可能な会場を準備して頂きました。参加申込は会員468名。来賓や家族を入れると494名。実出席者は・・・と盛大に開催することが出来ました。40名近い子供達のエアロビに見惚れているうちに懇親会は

どんどん進みます。歴代10年の会長のスピーチ。昔の写真なども懐かしく思い、全青税の40周年という歴史とその重さを感じました。

岐阜の名物である鮎の塩焼き、高山らーめん等料理の方はいかがでしたか？鵜飼船に乗り、鵜飼を見ながらビールに鮎の塩焼きが最高です。次回岐阜にお越しの際には是非お申出下さい。

来年は埼玉で会いましょう

振り返ってみますと、あっといふ間の全国大会でした。岐阜大会開催に当たり、各单位青税の新旧代表や動員担当者（全国大会実行委員）、40周年の実行委員の皆様方には大変お世話になりました。大会の成功は、皆様方の陰の努力が導いて頂いたと言っても過言ではございません。又今回の大会で岐阜青税は又一段と結束力が強くなったと思います。来年は埼玉大会です。もっと素晴らしい大会が開催されることを期待しております。来年は埼玉で会いましょう。



懇親会を盛り上げたダンス
カ一杯踊ってくれました



岐阜の皆さん
ご苦労さまでした



人気の高山ラーメン



次回開催は埼玉です



長良川と言えば鮎の塩焼

韓国税務士考試会との勉強会

8月6日／岐阜都ホテル

平成19年8月6日（月）、全国青年税理士連盟（以下、全青税）第40回岐阜大会の翌日に、岐阜都ホテルにおいて韓国税務士考試会（以下、考試会）との勉強会が開かれました。

全青税川崎賢二新会長の挨拶に始まり、考試会安洙男会長の挨拶、恒例となっているプレゼント交換が和やかな雰囲気の中執り行われ、その後、全青税の植木心一会員を講師として「税理士の出廷陳述権」というテーマで勉強会がスタートしました。

「補佐人を選任するのは誰か？」「報酬の請求は誰にするのか、報酬額は？」「補佐人税理士制度が創設されてから訴訟件数は増えたのか。勝訴率は上がったのか？」と言った考試会側の質問に全青税側が回答する形で、2時間という時間はあっという間に過ぎていきました。

日本の税理士業界の実情を踏まえた回答もあり、有意義な時間だったと思います。ありがと



恒例のプレゼント交換



勉強会風景



うございました。

ます、お疲れ様でした。

最後に、この時間通訳をされた東本会員は大変だったと思

<m(_)m>

(小関剛史・記)

〔総会・懇親会〕 スナップ



城田前会長 おつかれさまでした



総会 質問どうぞ



懇親会でのダンス

研 修 会 報 告

2007年9月9日 / 名古屋都市センター

テーマ：規制改革

講師：小川令持氏（日税連会務制度委員長）



講師の小川先生と会場



9月9日、名古屋で行われた全青理事会で、地元の名古屋税理士会の副会長、小川令持先生を招いて規制改革の動向についての研修会が行われました。

規制改革は我々税理士業界において、非常に影響の大きな問題です。研修では資格制度に関する規制改革のこれまでの経緯、今年の4月に施行された犯罪収益移転防止法などについて、日税連内でのこれまでの議論などもお聞きすることができました。

平成7年から始まった規制緩和の議論やWTOにおける資格者の貿易自由化の動き、報酬規定の撤廃や広告規制の緩和等、昨今の税理士業界を取り巻く規制改革の波は目まぐるしく動いています。

規制改革は自己責任と市場原理に立脚した社会を目指したも

のですが、平成12年に規制改革委員会がとりまとめた見解では「強制入会は一種のギルド」とされ、廃止すべきとされました。しかし強制入会制度や無償独占をなくし、誰もが税理士業務を行なうことが可能となれば、間違えた申告や脱税指南を行うような無責任な者が横行する可能性もあります。これによって損害を被るのは他ならぬ納税者です。こういったことは税理士の

使命からしても看過することが出来ないものと思います。

小川先生は研修の結びに、「税理士は国民の立場に立って税に関する奉仕をするという国民のニーズによって出来てきた職業である。誇りを持って仕事をしていきたい」とおっしゃいました。真に国民のための税理士制度をめざして、私自身も日々研鑽を重ねていきたいと息を吐きます。（秋山孝之・記）

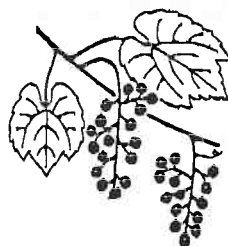
あとがき

わたしの広報部長としての初仕事はカメラ係でした。写真がなければ広報誌になりませんので、総会・懇親会等の会場内を図々しく動き回ってシャッターを切ってきました。時には、怪訝な顔をされたりして「遊びで撮ってるんじゃ

ないです！お役目なんです～」と心の中で自分にフォローを入れてました（笑）。これからは腕に「広報部」って書いた腕章でも着けた方がイイかな～。

さて、今月号では、いよいよ新執行部がスタートしました。これから1年間、がんばっていきますので会員の皆様、川崎執行部をぜひ応援して下さい！

(M. A)



2007 全青税 秋季シンポジウム

テーマ 会社法と税務

日時 平成19年11月11日(日)

場所 京王プラザホテル エミネンスホール

〒160-8330 東京都新宿区西新宿2-2-1

TEL:03-3344-0111 FAX:03-3345-8269

<http://www.keioplaza.co.jp/>

PROGRAM

【受付】 12:00～ 【シンポジウム】 12:50～

【全体統一テーマ】 会社法と税務

【各単体会テーマ】

千葉／事業承継と株式	神奈川／LLC及びLLPのしくみと税務
名古屋／組織再編	岐阜／資本・株式
近畿／DES(Debt Equity Swap)	埼玉／企業の存続がゴールデンパラシュートか ～中小企業の事業承継を考える～
東京／役員給与	

【懇親会】 17:00～

【参加費】 8,000円 (資料集・懇親会費含む)

【会場・交通のアクセス】

- JR・京王線・小田急線・地下鉄(東京メトロ丸の内線・都営新宿線)新宿駅下車 徒歩5分。
- 都営大江戸線 都庁前駅B1出口すぐ。
- お車なら「新宿ランプ」を降りて、3つ目の信号を右折、2つ目の信号を右折、200m位先の左側にございます。
- 成田空港、羽田空港との直通リムジンバスがございます。

